

平成 24 年度 特別客員研究員研究成果発表 レ ジ ム

発表者

テ ー マ

- 1 中村佳代子 祇園祭山鉾巡行における船鉾と大船鉾の役割（意義）について
- 2 藤原 眞 山本覚馬の「管見」に関する一考察
- 3 辻本 伊織 頼山陽の『日本外史』は 本当に幕末のベストセラーだったのか？
- 4 木戸 公司 伏見港は川の港として日本一だったか—その歴史的背景と検証—
- 5 三垣真佐美 天皇陵と京の人々との関わりについて
～なぜ、多くの所在地がわからなくなったのか～
- 6 久世 幸男 発掘調査から見る方丈庭園 ～鹿苑寺の例～
- 7 工藤 司 小倉館の由来とこれからの展望
- 8 初田 貞明 神仏習合に関する一考察 ～延暦寺をとおして～

日時：平成 25 年 4 月 20 日（土）10:25～14:00
場所：京都産業大学図書館ホール

京都産業大学